

平成 22 年 8 月 23 日
NTT東日本秋田支店

「平成 22 年度 秋田県内各自治体における総合防災訓練」への参加について

NTT 東日本秋田支店(支店長 小野寺仁)をはじめとする NTT 秋田グループでは、このたび実施される「平成 22 年度 秋田県内各自治体における総合防災訓練」に参加し、「災害用伝言ダイヤル(171)」の PR 及び通信設備の応急復旧訓練を実施します。

このうち秋田市総合防災訓練では、通信設備の応急復旧訓練として、「ポータブル衛星車による臨時回線の作成、特設公衆電話の設置」、「通信ケーブルの切断を想定し、緊急連絡回線及び重要回線の確保等迅速な応急復旧に向けたケーブル接続訓練の実施」、「移動電源車による電源の供給」及び「災害用伝言ダイヤル(171)の開設」などを行います。

今回、NTT 秋田グループとして本防災訓練に参加することにより、非常災害等が発生した場合の通信設備の早期復旧体制の確立と防災体制への取り組みを PR していきたいと考えております。

1. 実施月日、実施場所

(1) 仙北市総合防災訓練

平成 22 年 8 月 24 日(火) 仙北市西木町(ふれあいプラザクリオン周辺)

(2) 湯沢市雄勝郡総合防災訓練

平成 22 年 8 月 25 日(水) 羽後町西馬音内(羽後町役場)

(3) 横手市総合防災訓練

平成 22 年 8 月 26 日(木) 横手市増田町(横手市立増田小学校・市役所増田庁舎周辺)

(4) 秋田市総合防災訓練

平成 22 年 9 月 1 日(水) 秋田市新屋(旧秋田空港跡地)

(5) にかほ市総合防災訓練

平成 22 年 9 月 12 日(日) にかほ市象潟町(にかほ市立象潟中学駐車場)

2. NTT 秋田グループの訓練内容

別紙 1 のとおりです。

3. 参加会社

- ・NTT東日本秋田支店
- ・NTT東日本ー秋田
- ・NTTーME秋田事業所
- ・NTTファシリティーズ東北 秋田支店
- ・NTTインフラネット 秋田支店

4. その他

防災訓練当日は、会場内において「災害用伝言ダイヤル(171)」及び「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」の利用体験コーナーを開設し運用を行います。

災害発生時等におけるご家族、ご親戚、知人等との安否確認を行うための連絡ツールとして、スムーズにご利用いただくためには、日頃からご家族、ご親族、知人等の間で安否を確認するための「キーとする電話番号」を予め決め、事前に体験しておくことが重要です。また、実際の災害では、「自分の無事を伝える」ことが有用で、日頃から習慣づけることが大切です。

“いざ”というときに慌てず安否情報を確認できるよう、この機会にぜひご体験いただき、多くの皆様にご利用いただきたいと考えています。

防災訓練会場のほか、ご自宅の電話等からでも下記時間帯において利用体験に参加できます。

- ※ 利用体験運用時間
- ・平成22年8月24日(火)～8月26日(木)午前0時～(終日)秋田県全域で運用。
- ・平成22年8月30日(月)から始まる防災週間に合わせて、8月30日(月)～9月5日(日)午前0時～(終日)全国的に運用。
- ・平成22年9月12日(日)午前0時～(終日)秋田県全域で運用。

※実際に災害が発生した際には体験利用ができない場合があります。

<参考資料1> 「災害用伝言ダイヤル(171)」について

<参考資料2> 「災害用ブロードバンド伝言板『web171』」について

<参考資料3> 災害用伝言ダイヤル(171)の基本的操作方法

<参考資料4> 災害用ブロードバンド伝言板(web171)の基本的操作方法

「災害用伝言ダイヤル(171)」及び「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」の詳細については、以下のホームページにて紹介しております。

<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/>

本件に関するお問い合わせ先

NTT東日本一秋田 総務部 広報担当
Tel:018-836-8965

NTT秋田グループの訓練内容

訓練項目	訓練内容	
通信設備 応急復旧訓練 (*秋田市総合防 災訓練のみ実施)	通信線路設備の復旧	○災害で切断された光ファイバケーブルの接続訓練 *直径0.25mmの光ファイバを特殊な接続機器により融解させて瞬時に接続(融着接続)させます。 *接続模様はモニター画面でご確認いただけます。
		○災害で切断されたメタルケーブルの接続訓練 *応急ケーブルを使用したコネクタ接続を行います。
	特設公衆電話の設置	○通信が途絶した被災地の方にご利用いただく公衆電話を臨時に設置する訓練 *可搬型のポータブル衛星通信装置を設置し、通信衛星により開通させる衛星通信回線を使用します。 ○太陽電池パネルを使った衛星携帯を運用する訓練
	移動電源車による 通信用電力の供給	○商用電力の供給ができなくなった被災地で、移動電源車により通信設備へ電力を供給する訓練 *NTTグループ訓練現地での電力は全て移動用電源車により供給します。
災害用伝言ダイヤル(171)の運用 (*全ての総合防災訓練で実施)	○災害用伝言ダイヤル「171」、災害用ブロードバンド伝言板「web171」、iモード災害用伝言板サービスの運用と実演を実施 *県内全域で利用体験ができます。	

《参考資料1》 「災害用伝言ダイヤル（171）」について

【概要】

「災害用伝言ダイヤル（171）」は、災害発生により被災地への安否確認の電話が殺到して電話がつながりにくい状態になった時に、被災地の方の自宅電話番号等をキーにして安否等の伝言をお預かりし、被災地内外の家族や親戚、知人等との間で安否連絡を可能にするボイスメールサービスです。

【今回のご利用条件】

	今回の利用体験の場合	実際の災害時
登録可能電話番号	秋田県全域	被災地及びその周辺 (都道府県単位)
伝言録音時間	30秒	30秒
伝言保存時間	6時間	48時間
蓄積伝言数	10伝言	被災規模に応じ、最大10伝言

【ご利用可能な電話の種類】

加入電話、公衆電話、ひかり電話から利用できます。
携帯電話やPHS、他通信事業者の電話からのご利用については、ご契約の各通信事業者にお問合せ下さい。

【ご利用にあたってのポイント】

- 次の点に留意してご利用いただきますと、いざという時のために効果的です。
- ①あらかじめ家族や知人との間などで、録音の際の「キーとする電話番号(自宅電話番号等)」を決めておく。
 - ②限られた録音時間内(30秒)で的確に情報を録音できるよう心がける。

【ご利用料金】

発信地域から伝言登録電話番号の地域までの通話料金(通常おかけになる時と同様)がかかります。

《参考資料2》

「災害用ブロードバンド伝言板『web171』」について

【概要】

「災害用ブロードバンド伝言板 (web171)」は、災害発生時にインターネットを活用して音声やテキスト等を用いて被災地内外の家族や親戚、知人などと安否等を確認できるツールとして平成18年10月から運用を行っております。

【運用時におけるご利用条件】

項目	内容	
安否情報の新規登録 および追加登録	ご利用できる端末等	インターネット接続ができるパソコン及び携帯電話等 ^{※1} ※1 機種によってはご利用いただけない場合があります。
	登録可能電話番号 (被災地電話番号)	被災地内等の全ての固定電話番号 ^{※2} なお、携帯電話番号やIP電話番号等も利用可能 ※2 番号エリア設定は市外局番を単位とします。
	登録可能エリア	秋田県全域
	伝言入力方法	テキスト入力 (1伝言あたり全角100文字以下)
	添付可能ファイル * ()内は1ファイルあたりの最大サイズ	wav形式の音声ファイル (1Mバイト以下)
		jpg、jpeg形式の静止画ファイル (1Mバイト以下)
		wmv、avi形式の動画ファイル (10Mバイト未満)
	登録可能件数	新規登録：1件/1電話番号 追加登録：9件/1電話番号
保存期間	6時間 [※実際の災害発生時には、48時間となります。]	
安否情報の閲覧	ご利用できる端末等	インターネット接続ができるパソコン及び携帯電話等
	閲覧可能エリア	全国

【ご利用料金】

安否情報の登録、閲覧等に伴う利用料は無料です。なお、インターネット接続費用やプロバイダ利用料及びダイヤルアップ接続の場合は通信料等が別途必要となります。

【ご利用にあたっての留意点】

家族や親戚、知人等との間で、登録の際の「キーとする電話番号」を予め決めておいて下さい。文字数やファイルのサイズに制限がありますので、ご注意ください。伝言を閲覧する場合は、登録の際の「キーとする電話番号」を指定することをご利用できます。暗証番号のご利用により、他人に見られたくない・聞かれたくない伝言など特定の方々の間でのテキスト登録・閲覧、伝言録音・再生もご利用できます。

《参考資料3》

「災害用伝言ダイヤル（171）」の基本的操作方法

操 作 手 順		録 音	再 生
①	171をダイヤル	1 7 1	
ガイダンス（識別コード【録音/再生の選択】の入力）			
②	録音、再生を選択 ②' 暗証番号入力 （任意の4桁数字）	1	2
		暗証番号付き 3 ガイダンス （暗証番号の入力） X X X X	暗証番号付き 4 ガイダンス （暗証番号の入力） X X X X
ガイダンス（BOX番号【連絡をとりたい被災地の電話番号】の入力）			
③	被災地電話番号の入力 （市外局番から入力）	0 X X X X X X X	
伝言ダイヤルセンタに接続			
ガイダンス（録音案内1）		↓	
④	メッセージの録音 （30秒以内）		
		ダイヤル式 電話機の場合	PB電話機の場合
		1 #	1 #
		ガイダンス （録音案内2）	ガイダンス （再生案内2）
		録音終了後	追加 録音 3 #
		9 #	→録音方法④
		ガイダンス （録音内容確認）	繰返し 8 #
		訂正 8 #	終了 9 #
		終了 9 #	
ガイダンス（再生案内1）		↓	
⑤	メッセージの再生 ・新しい伝言から再生 ・伝言再生後録音時刻を 案内		
ガイダンス（終了）			
⑥	終了	切 断	

※PB（プッシュ信号）選択について

ダイヤル回線からボタン式電話機をご利用の場合、センタ接続後にプッシュ信号送出モードに切替え「1#」を入力すると、プッシュ信号による操作（訂正、繰返し、次スキップ等）が可能です。ダイヤル式電話機をご利用の場合はプッシュ信号による操作ができないため、「録音訂正」や「繰返再生」ができません

覚えてください、災害時の声の伝言板 災害用伝言ダイヤル（171）

《参考資料 4》

災害用ブロードバンド伝言板（web171）の基本的操作方法

＜1＞安否情報（伝言）の新規登録方法

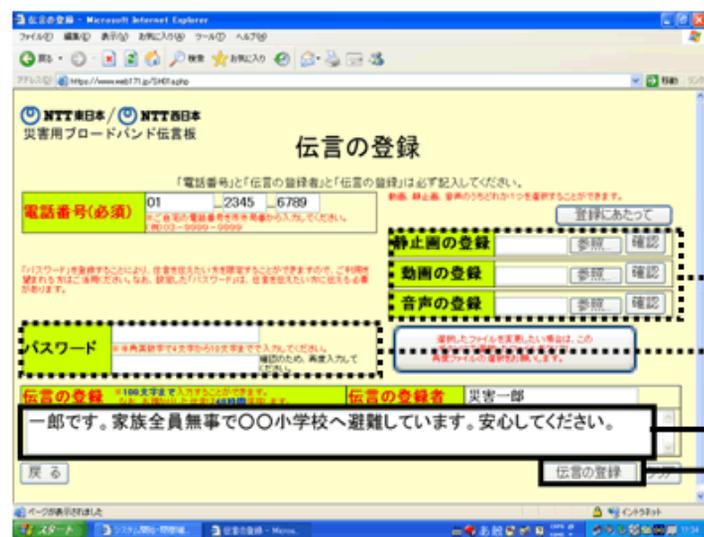


https://www.web171.jp/ へアクセス

利用規約をご覧頂き、「同意する」ボタンをクリック



伝言を登録または閲覧する電話番号を入力し、「OK」をクリック



初めての登録の場合は、自動的に初期登録画面が表示されます。

※静止画、動画、音声のうち、何れか1ファイルの登録が可能です。（災害の規模により制限させていただく場合がございます。）

※「パスワード」の項目に、入力する(任意)ことで、セキュリティの確保が可能となります。

「伝言の登録者」の項目を入力後、「伝言の登録」の項目に、100文字以内で入力
「伝言の登録」ボタンをクリック



伝言の新規登録完了

＜2＞安否情報（伝言）の閲覧ならびに追加方法



https://www.web171.jp/ へアクセス

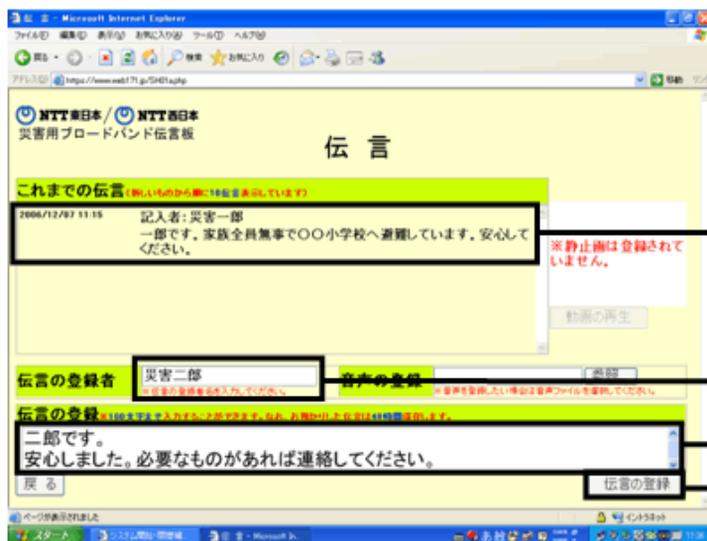
同意する

利用規約をご覧頂き、「同意する」ボタンをクリック



伝言を登録または閲覧する電話番号を入力し、「OK」をクリック

※伝言の初期登録時にパスワードを設定している場合は、パスワードを尋ねられますので、その場合は、「電話番号」と「パスワード」を入力した後、「検索」をクリックしてください。



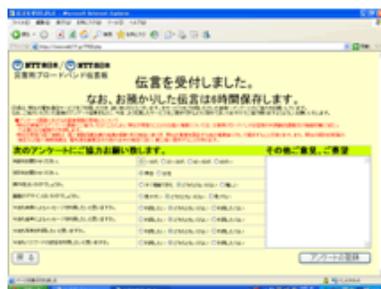
伝言の閲覧

以下、伝言を追加で登録する場合

「伝言の登録者」を入力

「伝言の登録」の項目に、100文字以内で入力

「伝言の登録」ボタンをクリック



伝言の追加登録完了